

信徒の働きの多様性・可能性 イングランド教会の信徒奉仕



➤ LLM -- Licensed Lay Ministerになるまで

➤ 略歴

- 日本語英国教会 日本語を話せるイギリス人アングリカン司祭と日本人バプテスト牧師の協力を得て2007年発足

➤ CCS Certificate in Christian Studies St John's Extension Studies 2007 -

- ❖ 上記の神学校では 1978年から信徒リーダー通信教育訓練が開始。
- ❖ 6つ modules プラス サマースクールか 論文ー 組み合わせは4つ
- ❖ 3年間のうちに仕上げる

新約聖書のModuleを終えましたが、修了できませんでした

➤ Commissioned Lay Minister 2011年

- ❖ Work Agreement 役割と奉仕時間、訓練などを司祭と話し合いながら合意書

Commissioned Lay Minister
for Japanese Anglican Church (UK) St Martin's

2011年11月27日

Willesden地区主教からの任命により、St Martin's教会にて日本語礼拝の**司式者**として正式に認められる。説教は参加していた日本人バプテスト牧師が続行。



合意書

Commissioned Lay Minister

1. 役割 : 礼拝の司式、所属教会のミニストリーチーム、
2. 責任者 : 所属教会司祭
3. 所属教会との関わり
4. 経費 (日本語英国教会献金のうちから交通費補助金のみ)
5. 奉仕時間 — 例 週4時間 (実際は数字には表せません)
6. ミニストリー訓練
7. ミニストリーサポート 司祭との定期的な会合

* * 継続して通信教育を受ける

Ministerial Development Review

- RY*** コンサルタントの紹介の実例 (名前は隠しています)

I am married to L and we have four children aged from 18 down to 8, who I like to think help to keep my outlook as well as my name Y***. Prior to ordination I spent 13 years as a solicitor in the City specialising in commercial litigation. I thoroughly enjoyed my legal career, but haven't missed it for a minute! I was ordained in 2004 after training at St John's Nottingham, then served a curacy at St James Alpertton. I have been Vicar of St Matthew's ** since 2007. Given the High Street setting of St Matthew's, our major focus over the last few years has been to develop our engagement with the local community through many different projects, and a year or so ago we completed a major building project and opened St Matthew's Church Centre. Having the opportunity to encourage and nurture others in their ministry, lay and ordained, is an important aspect of my ministry. I therefore find the experience of helping others through the MDR process to be rewarding and encouraging. People tell me that I'm reasonably good at listening and I've undertaken training in conflict transformation and coaching skills. In my spare time I enjoy gardening, walking, music (I play piano and organ and sing in a local choral society) and family life.

家族、職歴、執事から司祭へ、現在の主要な働き、MDRになった経緯、趣味

Licensed Lay Minister への道のりー コンサルタントとの会合

2017年 Ministerial Development Review 3年ごと

* ロンドン教区内の再審コンサルタントのリスト

自己紹介：学歴や職歴 教会活動、家族、趣味など

* コンサルタントのリストから自由選択 ー

* 面会の前の準備ー質問と回答欄を事前に記入

現状の簡単な報告、目標、前回審査以降の振り返り、
奉仕と信仰について、今後の希望、今後の訓練

* 面会后 コンサルタントと同意したこと、行動計画、
必要な訓練あるいは推薦する訓練について振り返り

* まとめー所属教会司祭と共に地区の主教へ報告

LLMへの道のりー 選考

1

- LLM候補推薦状が地区のLLM監督者へ送付

2

- 候補者が申請書を提出 経歴・教会ならびに地区コミュニティ活動・LLMに召されているという理由’

3

- 身元保証人として 所属教会の主任司祭
- 身元保証人として 候補者が二名選択

4

- 候補者の審査会合----司祭Clergy Assessor と信徒 Lay Assessor それぞれと質疑応答

5

- 選考基準に基づいた書面での候補者評価作成

6

- 候補者が所属する地区AreaのLLM指導担当者と指導育成担当者による討議―― この時点で却下された場合は候補者の次なるステップも検討される。

7

- 候補者のCRB(犯罪記録局) 定期的にCRBチェック

8

- 選考パネルー候補者が数名の選考者達の前で事前に与えられた課題について語り、質疑応答を受ける。 「キリストの弟子として」

9

- 選考者たちからの推薦が地区主教へ **この時点で却下された場合も候補者の次なるステップについて検討される

10

- 地区主教から教区LLM担当者へ候補者容認の連絡
- 地区LLM研修担当者との研修について協議

LLM研修 Queen's Foundation (Ecumenical Theological Education) バーミンガム 2018-2020



図書館の使用ー
スタディのスペース
オンラインによるアクセス可能



右 Queen's Foundation





神学校での研修 2018年から2020年

毎週火曜日

午後5時から チャペルにて
礼拝 聖餐式

職員含めて約80名？

午後6時 食堂にて 夕食

午後6時45分から9時半まで
途中 休憩15分

クリスマス特別夕食会
神学生たちによる余興

研修

1年目

- 聖書入門 旧約、新約 (講義30時間、講義準備の読書 40時間、準備130時間、計200時間)で 各2500ワードのエッセー
- 礼拝学入門 (計100時間)で 以下から選択して2500ワード
- 説教入門 (計100時間)で 10分から15分間の説教を一日研修の中で、ほかの研修と教師の前で実技試験(40%)

この説教を実習研修先の礼拝でし、会衆から**Feedback**の用紙に記入してもらう。

エッセーは、課題の聖書の選択過程、解釈、そして説教作成過程、会衆からの反応と将来への展望について 1500ワード。

- 牧会含めての講義(計200時間) この講義と、実習研修のまとめは 8月末までに6000ワード。

実習研修は 10週間 60時間

2年目

- 教会史入門 2500ワード
- キリスト教教義 2500ワード
- キリスト教倫理 2500 ワード
- 共同実践のための総合学習ーグループワーク (当初未信者にどう「創造」を語るべきかを、共同してビデオを作成する予定。が、コロナ蔓延の為、3人の試みをまとめて提出し、それに対して個々の振り返りを提出

- 聖書を使う ー 2500ワード
- (コロナ蔓延の為オンラインによる) 口頭試験 ー5分間スピーチ：聖書の指定箇所について、異なる解釈方法の一つを使った観点、その解釈方法の利点と欠点について。続いて講師二名の前での計25分の口頭試験。
 - ❖ 二つ目の課題は、解釈方法の一つを使って解釈、その利点と欠点、その解釈と現状の世界との関わりについての模索。

Safeguarding Training 3年ごと



年間二泊三日の泊まり込み研修1回
土曜日一日研修2回

Holland House, Worcestershire
Retreat Centre

研修について 個人的感想

- 実習研修先の教会は 異なる状況にある教会を進められ、その研修中は所属教会の役割はしないことになっています。が、私の場合はウスター教区のパリッシュで研修をしながら、ロンドン教区にある日本語英国教会のリーダーとして奉仕を続行。日本語英国教会の働きはほかの人に頼めないで、通常通りに動いていました。事前に多忙になることが予想され、研修前に介護の仕事は辞めました。
- 他の研修生たちはそれぞれ仕事をもっている人（会社経営、会社会計士、助産婦、教師等々）もいるので、かなりきつい研修。
- エキュメニカルー様々な様々なバックグラウンドの研修生達との論議は興味深かった。
- ダラム大学のカテゴリーにそったエッセー作成が要求されるため、引用、参考図書の表記について細かいルールに従うことが要求。旧約では、批評学、考古学的視点といったものにも触れましたが、実際に批評学を使うことはあるのか、どうかと、研修生の中では疑問になっていました。
- 以前に任命を受けたReader達から、エッセーの提出はあったが、現在のような細かい表記についてのルールはなく厳しいものではなかったと聞きました。
- 私自身の英語力が劣っているので、他の研修達以上に講義の準備・エッセーの準備に時間を費やし、研修二年間はゆっくりする時間がなく苦闘しました。

証了修研修 ダラム大学

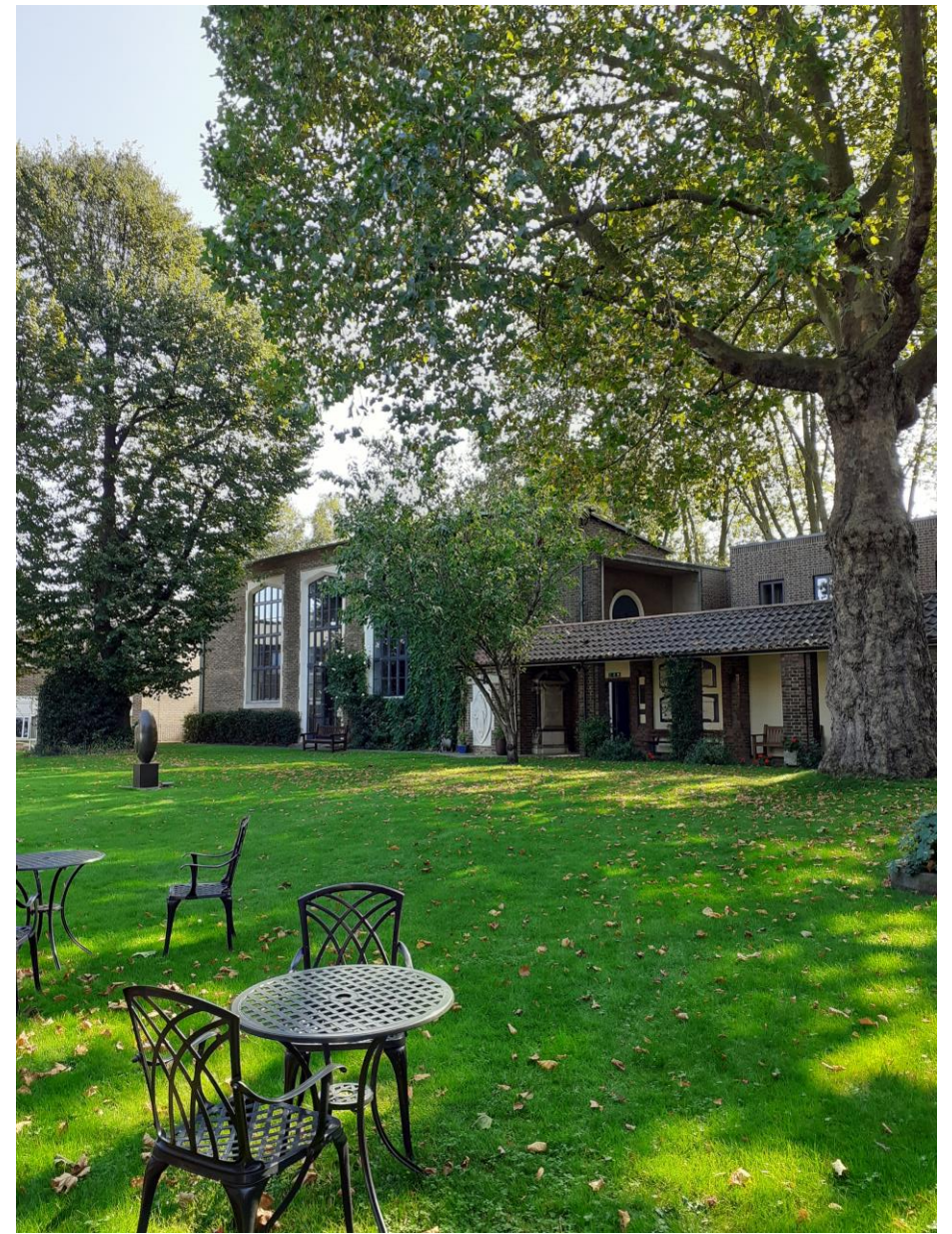


ウスター大聖堂にて 2020年9月19日 LLM任命式



聖書を授かる





ロンドン教区
任命式前の一曰リトリート The Royal Foundation of St Katharine

2020年10月7日 St Barnabas, Kensington 任命式





ロンドン Edmonton地区
日本人コミュニティのレイチャプレン



左：ロンドン教区主教


下：
ロンドン教区
Wilkesden教区主教





ロンドン教区
セントポール大聖堂
Intercession 代祷の一部
を担当


LLM 感謝聖餐式 2023

 **St PAUL'S**
CATHEDRAL

Sung Eucharist
 in thanksgiving for
 Licensed Lay Ministry

Missa brevis in C (KV 220)
 “Spatzenmesse”
 Mozart

Tuesday 21st November 2023
 7 pm


 — DIOCESE OF —
LONDON

Prayers of Intercession

led by

Yuki Johnson,
Licensed Lay Minister, St Martin's, West Acton

Janet Graham,
Licensed Lay Minister, St Michael's, Tokynton

Wendy Markland,
Licensed Lay Minister, St Luke's, West Kilburn

Martin Carr,
Licensed Lay Minister, Warden, Two Cities Area

The Bishop says
 Let us pray for the flourishing of God's gifts to his Church.

Remain seated or kneel.

We pray for our Licensed Lay Ministers,
 for the people and places they serve.
 Give us the wisdom and confidence to serve the Church faithfully.

Lord, hear us.
Lord, graciously hear us.

We pray for our Bishops and Clergy,
 for all who nurture vocations and form us in our ministry.
 Strengthen us to build each other up in the Body of Christ.

Lord, hear us.
Lord, graciously hear us.

15

2024 Chrism

司祭と共に
約束の更新・聖香油聖別の聖餐式に参加

ウスター大聖堂にて
司祭と共に 任命された役割を再度
確認と誓いをのべることは喜びであ
り身を正す良い機会です。当時のウ
スター教区主教の都合で聖月曜日。
ロンドン教区は聖木曜日。





2023年9月



2022年 ウスター大聖堂にてLLM任命式
教区内のLLMも招かれて参加



研修 Lay Funeral Ministry

葬儀・埋葬式

ウスター教区

2時間講義 9回（葬儀社訪問含む）

提出 2回

想定されたケースで 葬儀の説教

想定されたケースで 葬儀の式次第及び曲の選定

研修中 所属教会の牧師と一緒に遺族訪問・葬儀参加

行動記録

Follow-up 追加研修 2回

ウスター教区 Bowbrook Benefice 奉仕先



6 教会プラス 2 姉妹教会の教会グループ
司祭不在中、月2回朝の礼拝を担当、現在は月1回
司祭不在中 葬式、埋葬式を担当

- **日本語英国教会**

1. 日本語礼拝月一回
2. オンライン聖書の学び 月一回
3. コミュニティカフェ
4. チャリティーコンサート （東日本大震災追悼、九州地震、首里城修復など 在英日本人からの思いを大切に）

- **St Martin's教会との繋がりと共にコミュニティとの関わり**

1. クリスマスと夏のバザーに在英日本人達と共に参加
2. 特別礼拝
 1. 東日本大震災追悼 2011年3月末チャリティーコンサート開催後ほぼ毎年追悼
 2. 平和を祈る 広島・長崎原爆投下記念 2020年以降毎年
 3. Education Sunday 地域にある日本語学校含めて生徒と教師と共に教育感謝礼拝 2022年以降毎年 （司祭の変更があるので来年は未定）



日本語英国教会 15周年記念礼拝



コミュニティカフェ



宣教を主にした活動ではなく、キリスト者として奉仕させていただく場です。
参加される方々が、それぞれの宗教にこだわらず、互いに尊敬しあい、喜び合う
場、励ましあう場を提供



Taken by Shu Tomioka



2016年九州地震支援コンサート



Taken by Shu Tomioka

2020年3月 首里城修復

特別礼拝



2016年一



絵ろうそくに火をと
もす満山会長（右）

震災11年 祈りささげる

ロンドン 絵ろうそくともす

ロンドンの聖マーティン教会で十三日、東日本大震災から十一年の追悼行事が行われ、地震、津波と原子力災害で被害に遭った人たちへの祈りをささげた。

英国の人々をはじめ在英日本大使館の川瀬和広総括公使兼総領事や在留邦人らが訪れ、被災地に思いを寄せた。ジュリア・パルマー司祭の言葉に続き、在英県人会ロンドンし

やくなげ会の満山喜郎会長（白河市大信出身）が会津の絵ろうそくに火をともした。毎年、行事の開催に尽力している日本語英国教会のジョンソン友紀さんが「慎み悲しむ人々のために、この美しい花の絵柄が描かれたキャンドルをともし、私たちの祈りが困難にある人々に光を与えることを願います」と述べた。

ロンドンしやくなげ会員による「震災証言集」の朗読、琴やピアノの演奏、合唱などが行われた。参加者は復興への思いを込めた桜の花びら形のカードをツリーに掲げて祈った。被災地の写真や震災関連の本を見ながら多くの人が語り、十一年前の震災について子どもに説明する姿も見られた。満山会長が福島民報社に伝えた。



Lay Chaplain for the Japanese Community Edmonton Episcopal Area ロンドン教区 エドモントン地区



2021年から毎年核軍縮キャンペーン主催の集まりに地域の在英日本人達と参加。 祈禱参加は2022年から CND Campaign for Nuclear Disarmament、



年3回英国日本人会主催で行われる日本人墓地清掃と供養



Lay Chaplain for the Japanese Community
Edmonton Episcopal Area ロンドン教区



多様な信徒奉仕から多様な教会活動へ
ALM Worship Leader 礼拝奉仕者



説教は公式にはできない
日曜あるいは週日の礼拝を担当。教会以外の場所あるいはハウスグループでの祈りをリードする
クリスマス、収穫感謝、ペット礼拝などコミュニティの礼拝の司式

ALM 研修

- 一年 研修
- 3 - 4 回土曜の朝の研修
礼拝と宣教、クリスチャンコミュニティ、スピリチャリティ
- **Worship Leader** 礼拝奉仕 7-8回 夜の研修
リタジー(典礼) 礼拝の構成、祈禱、教会暦、
説教の代用

多様な信徒奉仕から多様な教会活動へ

カフェチャーチ ディーンLLMから司祭へ

日曜

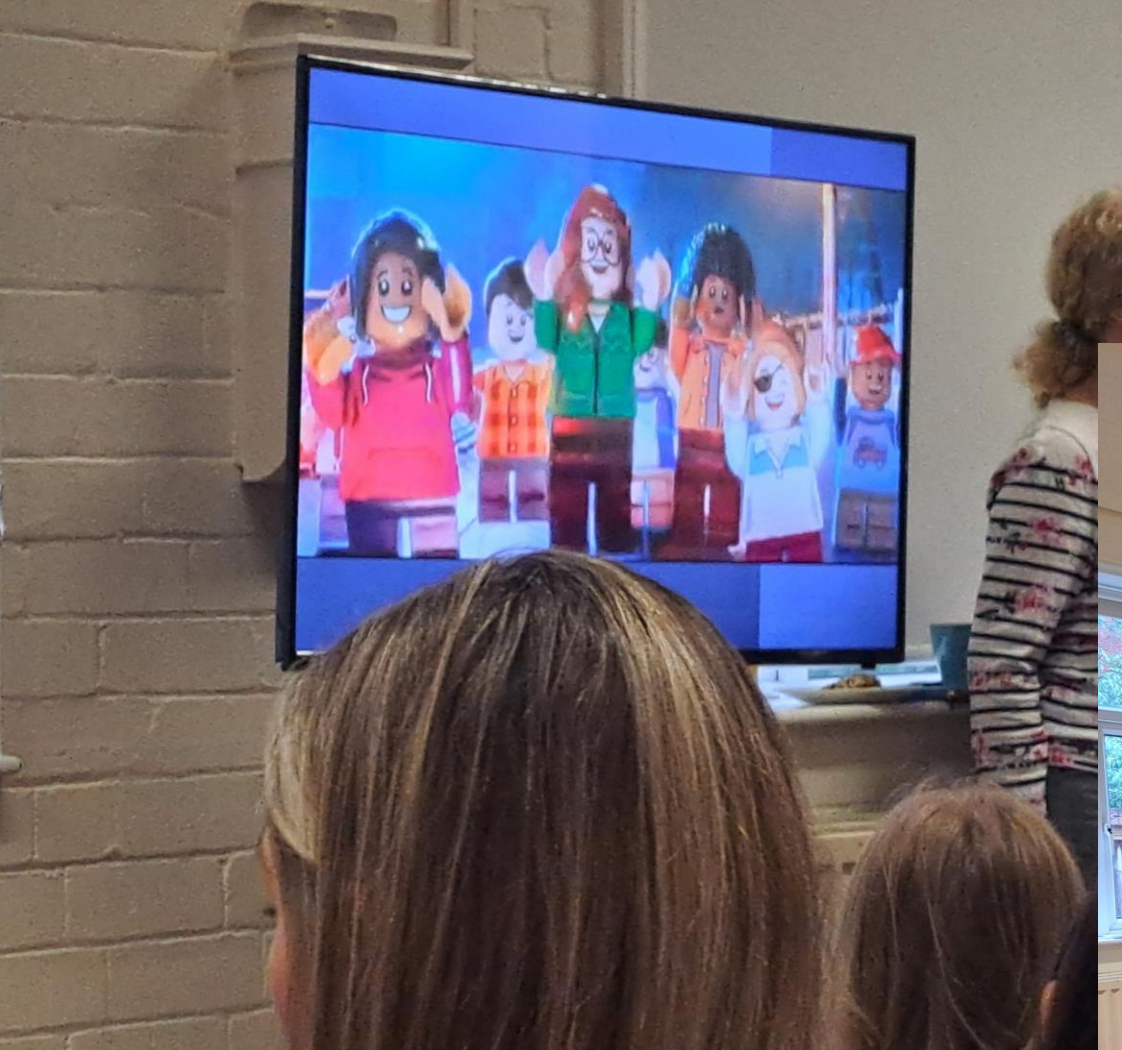
朝9時から 朝食 (ソーセージ、ベーコン、パン)

一部持ち寄り 飲み物

9時半から インフォーマル礼拝

フォーレストチャーチ 教会の庭を使っでの開放された礼拝。

家族と共に子供達が参加できる



ブレックファーストクラブからカフェチャーチへ



信徒

LLM

司祭

Clean for Good

<https://www.cleanforgood.co.uk/>

2017年 東ロンドン

Community Lay worker 地域調査一 清掃員の賃金の問題

利益はすべて事業に再投資されるか、清掃員と株主に均等に分配
株主は主に慈善団体

当社はまた、数多くの組織や個人からのアドバイスやサポート、
ロンドン市およびロンドン市セントセパルチャー教区からの開発
助成金の恩恵も受けている



研修の継続



- 司祭と共に研修
- LLM対象の研修 毎年二泊三日泊まり込み
費用
半日研修
- 情報誌 Transforming Ministry

- 司祭との定期的懇談会
- 年間の行動記録と振り返り